

命を守る施策と女性の健康について

河田 和美 議員

問 ①熱中症警戒アラート発令後、市民の皆さんへの新たな周知方法は？②視覚障害者や高齢者等にわかりやすい「耳で聞くハザードマップ」の導入は？③プレコンセプションケアの為にAMH検査費助成のお考えは？

答 ①市民安全メールによる発信に加え、市庁舎等に設置されているデジタルサイネージ及び市内9カ所の災害時対応自動販売機の電光掲示板を活用し、広く周知を図ってまいります。②ハザードマップの浸水想定区域や土砂災害警戒区域等に大きな変更が生じた際、視覚障害者や高齢者等の防災情報に対するニーズを考慮する中で検討してまいります。③「不妊治療費等支援事業」の制度設計を見直し、助成対象となるよう準備を進めてまいります。

リメイク大和郡山について外出・子育て支援・野良猫について

富野 孝之 議員

問 リメイク大和郡山の効果と事業展開は？私は産業を平等にPRする発信や池ソーラーから大型商業施設に安価かつ災害時の避難所となる送電を提案し経済成長を望む。城下町のリノベーション現状は？市民による外出支援のボランティア保険を全額補償、発達障害の教育現場指導体制充実、野良猫の繁殖抑制の手術全額補助を切に求む。

答 ステージ1からステージ3において生み出された約77億7千万円の効果を活かし、子育て支援や教育の充実などシビックプライドの向上を目指した事業を展開しております。リノベーションまちづくりは、まちづくり会社を中心に「町家未来基地」「ワタマチテラス」のオープンや福祉的リノベーションなど着実に進行しています。

中小事業者に対する商工業支援について 病児保育事業について

鈴木 健嗣 議員

問 ①物価上昇によるコスト増や個人消費の落ち込みの影響で中小事業者の経営状況は大変厳しい状況にある。現在の支援状況は？商工業における課題は？今後の支援は？②病児保育事業の進捗状況は？

答 ①新たに商店街等魅力づくり支援補助金交付制度を導入し、その他の支援として市制度融資や経営相談、創業支援等を実施している。中小事業者の事業承継問題が大きな課題である。今後は事業承継の関係各種団体と連携し、事業承継支援のための枠組み実現に向け検討を進めたい。②今年度中の開業を目指し、大和郡山病院と協議、準備を進めている。安心、安全な子育て環境づくりの一環として全力で取り組んでいきたい。

小・中学校の施設の改修について子ども の体力づくりについて

金銅 成悟 議員

問 ①郡山西中学校以外の小・中学校15校の体育館の床の補修工事の実施予定について②大学の水泳部の学生等、有償で協力いただける適任者を探し、1年生が夏休み中に泳げる指導体制作りについて、お聞きします。

答 ①昨年度小・中学校体育館の床の状況について、現地調査を実施し、摩耗や破損の状況、ラインの状況等を確認しました。すべての体育館の床については改修が必要な時期を迎えていることから、老朽化の程度、危険性の有無など、優先順位を決め、年次的に修繕していきます。②今年度は熱中症等の懸念より、各学校のプール解放を行っていませんが、来年度は児童・保護者の意見を踏まえ、学校と協議を行い、時期や外部指導者について考えます。

青少年リーダーの育成について

下地 敦志 議員

問 青少年に対して行う社会教育活動は学校・家庭・地域住民等、相互の連携・協力が必要となるが、現在、市内小中学校においてシニアリーダーの確保に向けた取組みは行っているのか？

答 青少年リーダー育成のために行うシニアリーダー研修会で、参加を募る「要項チラシ」を小中学校で配布、また市内幼稚園・認定こども園・保育園及び小中学校に配布する季刊誌「わくわくキッズ郡山」においてシニアリーダー紹介記事を掲載し、活動の周知を図っています。今後も学校との関わりをもつ新たな取組みや活動場所を探りシニアリーダーの確保・活性化につなげてまいります。
・他の質問項目：コミュニティバスの改善について

子育て支援の拡充について

福田 浩実 議員

問 親子たんとん広場等、利用対象年齢を未就学児まで拡大できないか？奈良市子どもセンターのようにボーネルンドブランドのような遊具を導入し、遊具の充実と共に、屋外で子どもたちが安全に遊べるスペースを確保できないか？複合機能を有する市内一大子育て拠点の構築は？

答 現在、乳幼児から3才児までの子どもを主とする遊び場の確保を基本に取り組んでおりますが、今後、安全・安心の子育てしやすいまちづくりを進めていくためには、「未就学児までの拡大」、「遊具の充実」、「安全な屋外スペースの確保」並びに「複合機能を有する子育て拠点の設置」は、検討課題の一つと受け止めております。
・他の質問項目：GIGAスクール構想の進捗について